



田中 豊人
GEジャパン
専務執行役員

経済同友会 つながる▶▶

リレートーク #227

明るくて生意気



山下 良則
リコー
取締役社長執行役員CEO

「明るくて生意気」という評価をこの年になってされるとは、というのが私の正直な気持ちでした。今年1月26日、当社の社長就任会見の場で、記者から私が次期社長に指名された理由を聞かれ、会長の近藤史朗からその言葉が出てきたときの私の感想です。

近藤さんのその一言のおかげで、翌朝の新聞に「入社時の研修で上司に楯突いた」「硬骨漢」「行動派」と書かれ、最後は「趣味は小唄。師匠にも付いて、週末は……」と締めくくられてしまいました。硬骨漢と小唄のギャップに、まさに山下さんらしいですね、と言葉をかけてくれる当社の社員の優しさには、赤面しながらも感謝をしています。

さて、少し変わった会見になりましたが、これも幸先と前向きに捉えて、私はこの4月からリコーの社長に就任しました。取締役会から指名を受けたときは、責任の重さに戸惑いもしましたが、今では会社を変革していくという使命感でいっぱいです。

社長として、社員には就任会見でも述べた三つの所信を伝えていきます。「創業の精神(三愛精神)」「お客様ファースト」「会議室を出て現場へ」というものです。紙幅の関係で詳しくは書けませんが、スピード感を持って会社を変革していくために、社員が軸に置いてほしいこと、つまり会社を変えるときの求心力として明確に示したかったことです。

これらはもちろん、会社での経験の中から私が大事だと思ったことですが、リーダーシップ・プログラムをはじめとした経済同友会の活動の中で学んだことも生きています。企業にとって何が大切か、リーダーとはどうあるべきかなど、業界を越えた多くの方々と、真剣に考える機会をいただきました。そこでの経験と人脈は、今回このような立場になり、本当に大切なものであると実感しています。

経営者として、これからも多くの難題に直面するものと覚悟しています。そのときは、経済同友会の活動や皆さまにその答えのヒントを求めるとはありますが、これまでのように温かくご指導願えましたら幸いです。

▶▶ 次回リレートーク

鈴木 和洋

シスコシステムズ
専務執行役員